

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第2部門第1区分

【発行日】平成18年5月25日(2006.5.25)

【公表番号】特表2002-532242(P2002-532242A)

【公表日】平成14年10月2日(2002.10.2)

【出願番号】特願2000-589272(P2000-589272)

【国際特許分類】

<i>B 01 F</i>	17/52	(2006.01)
<i>C 08 F</i>	8/30	(2006.01)
<i>C 09 D</i>	11/00	(2006.01)
<i>C 09 D</i>	17/00	(2006.01)

【F I】

<i>B 01 F</i>	17/52
<i>C 08 F</i>	8/30
<i>C 09 D</i>	11/00
<i>C 09 D</i>	17/00

【手続補正書】

【提出日】平成18年3月29日(2006.3.29)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】 *A B_n*構造(式中、Aはイオン化性部分を含有する親水性ポリマーセグメントであって多官能性連鎖移動剤で終端し、Bは無極性非重合疎水性炭化水素部分であり、nは1を越え、B部分がAセグメントの連鎖移動剤末端で分岐セグメントを形成する。)を有するポリマーを含む、水性系中で疎水性粒子を分散するための分散剤。

【請求項2】 請求項1に記載の分散剤、および疎水性粒子を含む水性懸濁液。

【請求項3】 a) 顔料粒子と、

b) *A B_n*構造(式中、Aはイオン化性部分を含有する親水性ポリマーセグメントであって多官能性連鎖移動剤で終端し、Bは非重合疎水性炭化水素部分であり、nは1を越え、B部分がAセグメントの連鎖移動剤末端で分岐セグメントを形成する。)を有するポリマーを含む、水性系中で疎水性粒子を分散するための分散剤と、の懸濁液を含む水性顔料インク。